



主体的に考え、仲間と共に問題解決する力
(校内研究)

自分や互いの良さを認める力

体・脳を安定させる力

<深い学び>

<目指す姿>

- 実社会で活用できる知識・技能を身に付けている。(知識・技能)
- 様々な考え方に触れ、協力しながら問題を解決する力を身に付けている。(思考力・判断力・表現力等)
- 自分の学習の状況を把握し、試行錯誤しながら主体的に学習に取り組む力を身に付けている。(学びに向かう力、人間性等)

[各教科・特別活動・総合的な学習の時間を通して]

- 自ら試行錯誤したり、他者と協働したりしながら、表現・行動する活動を通して、様々な学習や実生活で活用できる納得解・最適解が獲得できるようにする。
- 見通しと振り返りを活動に位置付け、自己の学びを自覚する場を設定する。

[特別の教科道徳を通して]

- 答えが一つではない道徳的な課題を、自分自身の問題と捉えさせ、他者の考え方などに触れながら考えたことをこれからの生活や学習に生かそうとする場面を設定する。

<優しい心>

<目指す姿>

- 学級活動、児童会活動を通して、互いの良さや可能性を発揮しながら合意形成の仕方を身に付けている。
- 時と場に応じた挨拶や相手を思いやる言葉遣いができる。
(協働型学校評価の重点目標)
「時と場に応じた言葉遣いをしよう」
- 相手の立場に立って優しく接することができる。

- 自分の良さに気付き、一人一人に自己有用感を獲得させる場面を設定する。
- 自分や他者を大切にする場面を設定する。
- 相手の気持ちを考え行動するよう意識付けする。

<たくましい体>

<目指す姿>

- 基本的な生活習慣を身に付けている。
- 計画的・継続的に体力づくりに励んでいる。
- バランスよく食べる食習慣を身に付けている。

- 他者や時間等を考え行動するよう意識付けする。
- 運動の日常化を推進する場を設定する。
- 健康のために食事を大切にするよう意識付けする。

(何ができるようになるか)

(どのように学ぶか)